

所属名	事務事業名	ページ番号
衛生センター	し尿・浄化槽汚泥収集事業	2
衛生センター	衛生センター維持管理運営事業	3
衛生センター	し尿・浄化槽汚泥処理対策事業	4

令和7年度 事務事業進捗報告シート

事務事業名	し尿・浄化槽汚泥収集事業	事業期間	昭和 40 ~ 年度
担当部署・係名	衛生センター 管理係	担当課長名	熊添 真一郎
総合計画における位置づけ	政策	恵まれた自然と共生し、人と地球にやさしいまち	
	施策	21暮らしに身近な生活環境の向上	
	基本事業	生活に密着した環境問題の改善	

1 事務事業の基本情報

事業概要・目的	市内から排出されたし尿等を収集し、し尿処理施設まで安全・確実に運搬を行い、適切に処理することで、適正な廃棄物処理と生活環境の向上に寄与する。				
事業の対象者	し尿等を排出する市民等				
令和6年度 主な活動実績	一般廃棄物処理業（し尿、浄化槽汚泥）及び浄化槽清掃業の許可等に関する事務 蓮池地区のし尿等収集運搬業務委託、富士地区及び三瀬地区の中継槽から処理施設までの運搬業務委託 【処理施設】○佐賀市衛生センター（佐賀地区、諸富地区、富士地区、川副地区、東与賀地区） ○クリーンセンター天山（大和地区、久保田地区）：天山地区共同衛生処理場組合 ○三神地区汚泥再生処理センター（三瀬地区）：三神地区環境事務組合				
<b>決算の推移（単位 千円） ※職員人件費は含まない</b>					
区分	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
事業総額	3,067	3,551	3,003	3,241	3,122
うち佐賀市の負担額	1,026	1,699	1,103	1,100	1,133

2 成果指標の目標及び実績

成果指標①						単位
適正な収集を実施した割合						%
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		
100	100 100	100 100	100 100	100 100		

  

成果指標②						単位
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		

3 事業成果の振り返り

成果目標の達成状況	成果目標の達成状況に対する分析
①達成している	適切な事務執行により成果目標を達成できた。



今後の改善策、対応策等
し尿等の収集運搬について、適正な許可事務等を実施し、佐賀市内の適切な収集運搬業務を確保する。 また、蓮池・三瀬・富士の各地区の適切な委託業務を実施する。 なお、蓮池地区のし尿くみ取り手数料については、同地区のくみ取り委託料に充当しているが、手数料徴収事務に係る人件費や事務量の削減のため、徴収事務の見直しを検討していく。

令和7年度 事務事業進捗報告シート

事務事業名	衛生センター維持管理運営事業	事業期間	昭和 40 ~ 年度
担当部署・係名	衛生センター 施設係	担当課長名	熊添 真一郎
総合計画における位置づけ	政策	恵まれた自然と共生し、人と地球にやさしいまち	
	施策	21暮らしに身近な生活環境の向上	
	基本事業	生活に密着した環境問題の改善	

1 事務事業の基本情報

事業概要・目的	佐賀地区、諸富地区、富士地区、川副地区、東与賀地区から搬入されたし尿等を、佐賀市衛生センターで安定的かつ適切に処理し、適正な廃棄物処理と生活環境の向上に寄与する。				
事業の対象者	佐賀地区、諸富地区、富士地区、川副地区、東与賀地区でし尿等を排出する市民等				
令和6年度 主な活動実績	佐賀市衛生センターで、し尿・浄化槽汚泥を安定的かつ適切に処理するため、施設の適正な運転・維持管理を行う。 ○施設の概要 「し尿等前処理施設（下水道施設）」 公共下水道投入に必要な前処理（破碎・し渣除去等）を行い下水浄化センターへ汚泥を移送 維持管理に要する経費を上下水道局からの収入を財源として充当している。				
決算の推移（単位 千円） ※職員人件費は含まない					
区分	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
事業総額	136,464	145,129	118,222	133,980	27,198
うち佐賀市の負担額	136,464	145,129	118,222	114,752	

2 成果指標の目標及び実績

成果指標①						単位
適切な稼働実績（稼働日/営業日）						%
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		
100	100 100	100 100	100 100	100 100		

成果指標②						単位
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		

3 事業成果の振り返り

成果目標の達成状況	成果目標の達成状況に対する分析
①達成している	令和6年度で事業総額が大幅に減額しているが、令和5年6月まで廃棄物処理施設を稼働し、その後、廃止するための措置を行った。令和5年7月からはし尿等前処理施設で処理しており、令和6年度からは新施設単独の処理となったため、減額となったものである。

今後の改善策、対応策等

搬入されたし尿の適切な処理を継続するため、上下水道局と運転や維持管理の協議を重ねながら、施設の計画的、安定的な管理運営に努めていく。

令和7年度 事務事業実績報告シート

事務事業名	し尿・浄化槽汚泥処理対策事業	事業期間	平成 3 ~ 年度
担当部署・係名	衛生センター 管理係	担当課長名	熊添 真一郎
総合計画における位置づけ	政策	恵まれた自然と共生し、人と地球にやさしいまち	
	施策	21暮らしに身近な生活環境の向上	
	基本事業	生活に密着した環境問題の改善	

1 事務事業の基本情報

事業概要・目的	三瀬地区及び大和地区、久保田地区から排出されたし尿等を、し尿処理施設で適切に処理し、適正な廃棄物処理と生活環境の向上に寄与する。 【処理施設】 ○三神地区汚泥再生処理センター（三瀬地区）：三神地区環境事務組合 ○グリーンセンター天山（大和地区、久保田地区）：天山地区共同衛生処理場組合				
事業の対象者	三瀬地区及び大和地区、久保田地区でし尿等を排出する市民等				
根拠法令等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律、各一部事務組合格約				
<b>決算額の推移（単位 千円） ※職員人件費は含まない</b>					
区分	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
事業費総額	99,618	101,036	99,207	108,889	109,190
うち佐賀市の負担額	99,618	101,036	99,207	108,889	109,190

2 事業の活動実績

活動実績①					単位	
し尿・浄化槽汚泥を適正に処理した割合					%	
R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績		
100	100	100	100	100		
活動実績②					単位	
R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績		

3 活動実績の推移に関する分析及び今後の見込み

し尿等を排出する世帯は、減少傾向にあるが、皆無になることはなく、し尿等に関する業務は、全市で継続される必要性がある。現在、本事業対象地区のし尿等は、一部事務組合の施設で処理しているが、市全体におけるし尿等排出量の減少により、将来的には本市の施設で処理を行い事業費の削減を図る。